



米国司法省

米国検察局  
ネバダ地区

333 Las Vegas Blvd., South  
Suite 5037  
Las Vegas, Nevada 89101

2015年7月8日

件： アメリカ合衆国対エドウィン・フジナガ及びその他（MRI）  
事件整理番号：

被害者情報は米司法省から提供されています。私は米国検察局の被害者証人専門官です。この事件が起訴されている間に情報とサービスの提供で協力いたします。あなたが上記の刑事事件の被害者であると特定されたため、連絡させていただいています。

エドウィン・フジナガ、ジュンゾウ・スズキ、及びポール・スズキが起訴されています。この事件の主任検察官はスティーブン W. マイリー（Steven W. Myhre）です。主要の罪は詐欺になっています。

被害者の権利および弁償に関する法律に基づき、連邦当局が捜査しているすべての犯罪の被害者にはこのサービスを使う権利があります。詳しくは合衆国法典第42編第10607条ご参照ください。

尚、この事件が連邦裁判所で起訴されているため、起訴状に記載された罪によって被害に遭った者には合衆国法典第18編第3771条に基づき下記の権利があります。

- (1) 被告人から適切に保護される権利
- (2) 被告人の犯罪又は釈放若しくは逃亡に関する公開裁判手続又は仮釈放手続について、適切で、正確で、かつ時宜にかなった通知を受ける権利
- (3) 公開裁判手続から排除されない権利。ただし、裁判所が、明白かつ確信を抱くに足る証明を受理した結果として、被害者が手続において他の証言を聞いた場合には、被害者による証言が実質的に変化すると判断する場合を除く
- (4) 釈放、答弁、量刑決定又は仮釈放の手続を含む、地方裁判所における公開手続において適切に聴聞を受ける権利
- (5) 事件担当の検察官と協議する適切な権利
- (6) 法律の定めに従った完全かつ、時宜にかなった損害填補を受ける権利

- (7) 不合理な遅滞なく手続を受ける権利
- (8) 公正で、かつ被害者の尊厳及びプライバシーを尊重した処遇を受けること。

これらの権利は連邦裁判所で起訴された犯罪の被害者のみに該当します。従って、自分が被害に遭った犯罪で被告人が起訴されていないならば、必ずしも上記の権利をすべて行使できるとは限りませんのでご了承ください。いずれにしても、あなたが止めるように指示しない限り、こちらが通知やサービスを提供し続けます。行使できる権利及びご利用可能なサービスがあなたに提供されるよう最善の努力をします。被告人は有罪が立証されるまでは無罪の推定を受けることをご了承ください。従って、裁判所及び我々の事務所では正義を維持するための手段を講じる必要があります。我々の事務所はあなたの弁護士として法律相談に応じることができませんが、あなたは上記の権利やその他の法的事項について弁護士に相談することができます。

尚、多くの刑事事件は米国検察局と被告人の間の司法取引協定によって解決されますのでご了承ください。また、裁判開始の少し前に被告人が司法取引を求めることがあっても不思議ではありません。司法取引は裁判開始の直前までどんな段階でもできるため、その審問の日時について通知する時間がないこともあります。この事件で裁判所が答弁の変更に関する審問を予定した場合、我々はできるだけ早く情報を通知するように最善の努力をします。検討中の司法取引協定や事件の他の側面についてのご意見を検察官に通知したければ、私又は事件担当の検察官にご連絡ください。

敬具

//signed//

Debra Waite  
Victim Witness Coordinator

デボラ・ウェイト  
被害者証人コーディネーター